

学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）について

1. 小学校給食費の保護者負担軽減について

◇給食費負担軽減交付金（国により創設予定）

- 191,448,400 円 = 3,347 (5月1日在籍児童数) 人 × 5,200 円 × 11ヶ月

◇R8 予定食材費（含物価上昇分）

- 234,468,791 円（年間総額）

◇不足額

- 234,468,791 円 - 191,448,400 円 = 43,020,391 円

小学校給食 1 食あたり単価比較

（単位：円）

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生
R7 保護者負担	265	265	270	270	275	275
(a) 国の無償化 単価換算	311	295	295	295	298	300
(b) 実質食材費	357	357	365	365	373	373
不足額[(b) - (a)]	46	62	70	70	75	73

小学校の不足額約 4,300 万円については、市費により補填し、保護者負担を求めない予定。

2. 中学校給食費の改定及び保護者負担の軽減について

中学校給食 1 食あたり単価比較

（単位：円）

	R8 保護者 負担額	実質食材費	名目給食費	R7 保護者 負担額
金額	360	459	408	337
R8 保護者 負担額との差	0	99	48	23

中学校は、1 食あたり 23 円増額となり、360 円の保護者負担となりますが、実質食材費に対する 99 円の不足分、総額約 3,470 万円については、市費により補填する予定。